

# 子育てサロン新田

## ひまわりだより 9月号

2014. 9. 1 新田保育園

TLE:03-3911-0977

まだまだ暑い日が続きますね。夏の暑さの疲れが出ているのではないのでしょうか。子どもは、大人よりも体力がないため疲れから体調を崩すことがあります。睡眠をたっぷり取り、生活リズムを整えてあげましょう。お出かけした次の日は、ゆっくりできるといいですね。

### 9月の予定

8日(月) 白玉団子作り

持ち物 ・エプロン

・手拭きタオル

・飲み物(水又は茶)

☆申し込まれた方のみとなります

10日(水) 2歳児と交流しながら

庭あそび 10:20~12:00

(2歳児と交流するのは11時頃までです)

※ この日は、庭のみで遊びます

※ 親子とも汚れてもよい服装でお越し下さい

17日(水) 庭遊び 11:00~12:00

※親子とも汚れてもよい服装でお越し下さい

18日(木) 遊ぼう会 10:30~12:00

新田2丁目公園 (雨天の場合 延期)

☆歩行が確立しているお子さんからになります

☆水分補給用の飲み物をお持ち下さい

☆色水遊び・砂場で泥水遊びをします 着替えをお持ち下さい。

数枚あるといいです。親子で汚れてもよい服装でお越し下さい。

☆公園には蚊が多くいます。虫よけ対策をしてくることをお勧めします

25日(木) 身体測定

26日(金) 絵本の読み聞かせ 11:30~12:00

29日(月) 誕生会 午前中

### とんぼの めがね

1. とんぼの めがねは みずいろめがね  
あーおい おそらを とんだから とんだから
2. とんぼの めがねは ぴかぴかめがね  
おてんとさーまを みてたから みてたから
3. とんぼの めがねが あかいろ めがね  
ゆうやけぞらを とんだから とんだから

## 「いやだ いやだ」の だだこね

### ～自我の芽生えにどう関わっていく？～

今までは、大好きな大人の言動に合わせることが嬉しい、といわんばかりの行動を取っていた子ども達。それが、「いや いや」と言い逃げていくことはありませんか？ これは、「ちょっと待って！もう赤ちゃんじゃない。自分で決めたいんだよ。」「お母さんの言いなりに行動したくはない」という訴えが「いや」という拒否の言動になっているようです。扱いにくくなったと感じられるかもしれませんが、しっかりとした意思を持った人間として成長している証です。

それでは自我が芽生えてきた子どもに対して、どのように関わり、自我意識を育てていったらよいのでしょうか？大人は自我が芽生えてきた子どもに、つい“だめ”じゃないでしょ」「いけません」などと一方的に押さえ込んでしまう傾向があるようです。それではせっかく育とうとする「意思の芽生え」を摘みとりかねません。まずは、「そっか、〇〇が嫌だったんだね」と子どもの気持ちを言葉にして受け止めてあげて下さい。また、その子のやりたかった気持ちを言葉にしてあげて下さい。（「まだ遊びたかったね」など）子どもの気持ちを代弁してあげるだけでも、お母さんは自分の気持ちが分かってくれたと思い、子どもにとっては受け止められた気持ちになります。そして、「それはやってはダメ！」と言うのではなく、大人がして欲しいことを具体的に伝えることが大切です。また、時には気持ちを切り替えてあげることも必要です。

例えば、水を出して蛇口の開け閉めを楽しんでいる子どもには、「そんなことをしちゃだめ！」言うのではなく、「水少しにしようね。」「もうおしまいね」などと、水量調節や閉め方を知らせます。また、ご飯を食べてよくこぼす子どもには、「こぼさないの」と言う代わりに、「お茶碗を持ってたべようね」などと具体的に言います。

いやいやと言いながら興奮してくると、子どもは自分が今何に対して泣いているのか分からなくなって泣き続ける時もあります。そうした時は「あれ、〇〇ちゃんのお腹にいやいや虫がくっついてる。取って吹き飛ばしちゃおうね。あら肩にもついて。背中にも。」と、見えない「いやいや虫」と次々に吹き飛ばしてあげるのもいいと思います。

この時期の子どもは、自分の以外の人とぶつかり合い、自分の要求がいつも通る訳ではないことを知っていきます。将来、人との葛藤を上手に乗り越えていけるためにも、まず信頼出来るお母さんやお父さんとのぶつかり合いから、コミュニケーションの取り方を学んでいきます。大人と子どもが対話をしながら「折り合いのつけ方」を体験させていくことが大切です。すぐには、すんなりいかないと思います。そんな時は、少しひと呼吸。「自分で決められたのね」と大人が子どもにちょっと任せてみたり、しばし待ちながら、将来色々な困難を乗り越えていける土台を作っていくってあげたいですね。

1歳前後、今までは母の膝で朝の会に参加していたのに、最近遊び出してしまう。遊んでいるおもちゃを片付けようものなら、ひっくり返っておこるということはありませんか？この姿も、自我が育ってきた証拠ですね。まだ遊びたいのに！！という自分のしっかりした気持ちの現われでもあります。

1歳児の自我では、自分で決めたいという気持ちが出てきます。「お母さん待っているから、遊び終わったら来てね。」と遊びの終わりを子どもに任せることもひとつの方法です。この時待っていることも伝えます。朝の会・帰りの会に参加したいという気持ちになると、また参加するようになると思います。一緒に誘いつつ、見守っていきましょう。

ひとつ、遊び時間が子どもにとって短いと切り替えられないことがあります。お子さんが十分に遊べる時間を考えて保育園に遊びに来れるといいですね。